

# Janis 埋込手洗器 施工説明書

LS207型  
LTCM330型



製品の取り付けは、必ずこの施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。  
この施工説明書は取扱説明書と共に必ずお客様にお渡しください。

FP380-1406

## 安全のために必ずお守りください

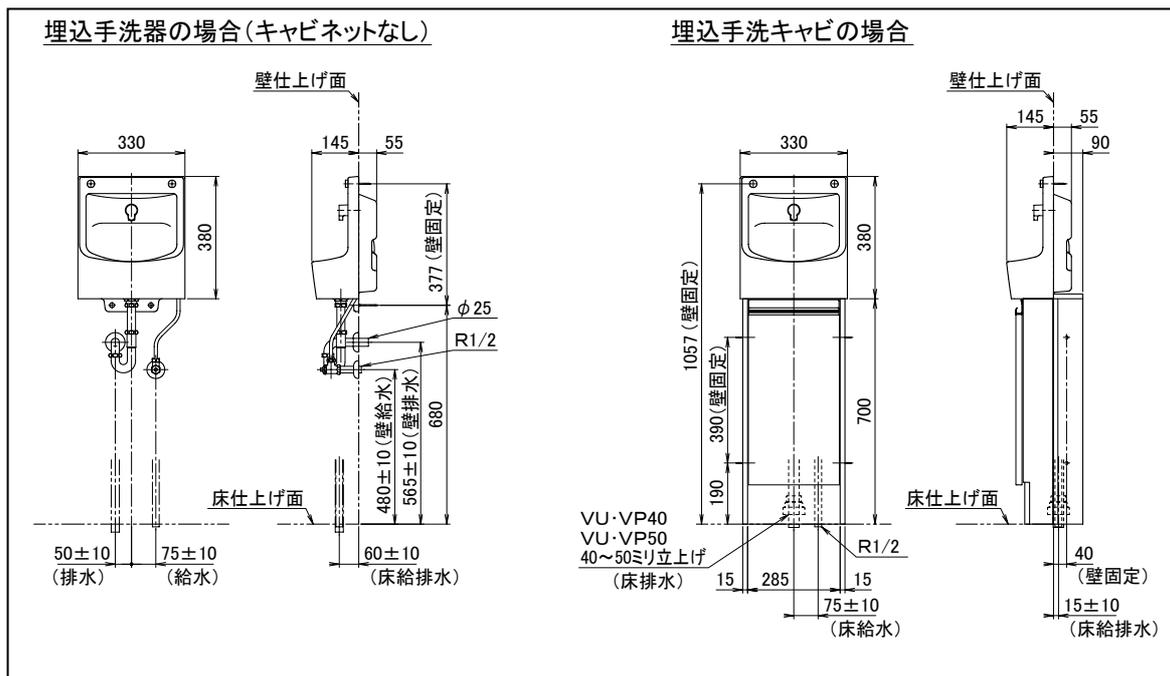
ここでは取り付けに際し守っていただかないと人身事故や家財の損害に結びつく注意事項を挙げています。  
取り付け前にこの項目をよくお読みいただき、正しく取り付けてください。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、「死亡又は重症を負う可能性」が想定される内容です。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性および物的損害の発生」が想定される内容です。
	「してはいけません！」禁止事項です。
	「指示通りにしなさい！」必ず実行してください。

 <b>警告</b>	
	給排水工事、電気工事は関連する法令・法規に従って有資格者が行ってください。 ※漏水や火災、感電の原因となります。
	壁固定ねじ位置には、必ず壁裏の補強を行ってください。 ※製品の転倒・落下の原因となります。
	給水は上水道に接続してください。 ※皮膚の炎症などを起こす原因となります。また器具の故障の原因となります。
	修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※漏水や火災、感電の原因となります。
	浴室など高温多湿な場所や水に浸る可能性のある場所には設置しないでください。 ※製品の腐食等の劣化、壁固定強度の低下の原因となります。
	ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置しないでください。 ※製品の変色・変形、火災を起こすおそれがあります。

 <b>注意</b>	
	工事完了後に、製品の固定にがたつきがないかを確認してください。 ※製品の転倒・落下の原因となります。
	工事完了後に、給排水管から漏水がないかを確認してください。 凍結のおそれがある地域では、凍結防止の工事を行ってください。 ※配管・製品が凍結破損し、漏水の原因となります。
	製品に強い力や衝撃を与えないでください。 ※製品の破損や漏水の原因となります。〔手洗器は陶器です〕
	不陸が5mm/2mを超える場所には設置しないでください。 ※不陸があるまま取り付けると製品がひずみ破損することがあります。
	酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類を使用してキャビネット等を拭かないでください。 ※変色や変形の原因となります。

# 1.寸法図



## 2.取り付け前の確認

### 1.給排水管の取出位置および水圧の確認

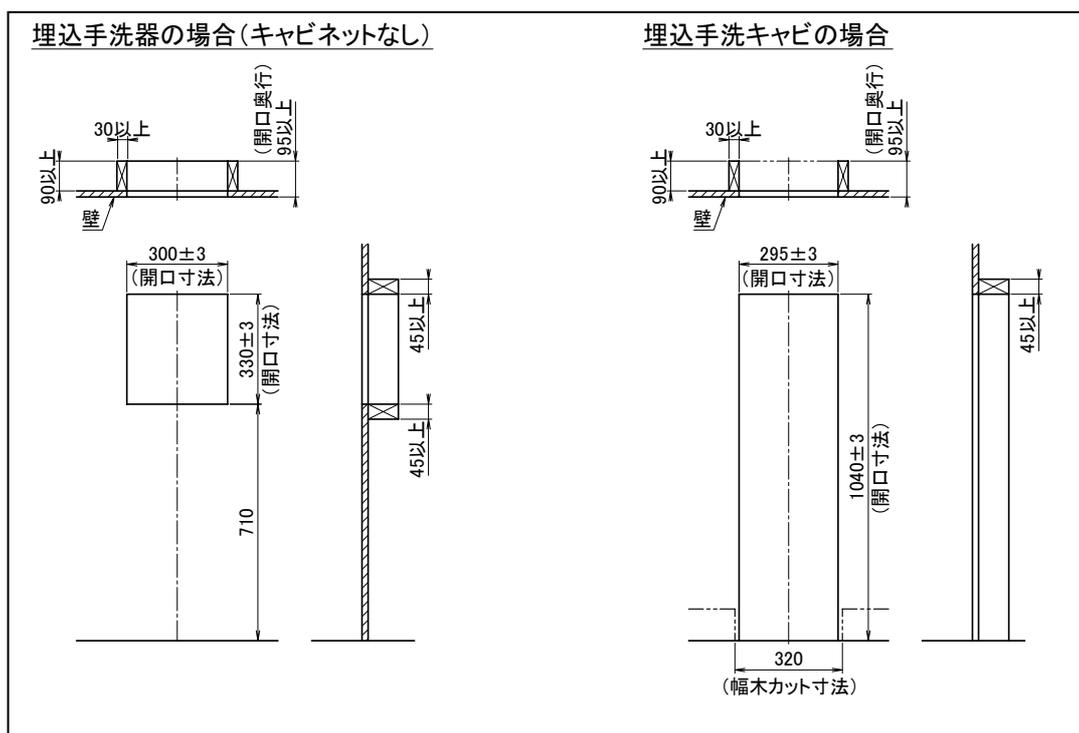
- ・給水管および排水管が所定の位置に指定の仕様で取り出していることを確認してください。(寸法図参照)
- ・給水圧力範囲は、最低必要水圧：0.05MPa（流動時）、最高水圧：0.75MPa（静止時）です。  
この圧力範囲であることを確認してください。

### 2.床面の確認

- ・設置する床は水平で著しい凹凸や不陸がないことを確認してください。

### 3.壁開口・補強木の確認、幅木のカット

- ・下図に示す位置にあらかじめ開口が必要となります。  
壁の開口が指定通りに開けられているか、補強木が入っているかを確認してください。
- ・下図の寸法で幅木をカットしてください。



### 3.部品の確認

#### 埋込手洗器（LS207 型）

手洗器（水栓金具付）	1
排水器具	1
止水栓	1
固定金具セット	1
取扱説明書	1
施工説明書	1

※排水トラップ用の配管用アダプターは別途手配してください

#### 埋込手洗キャビ（LTCM330 型）

手洗器（水栓金具付）	1
キャビネット	1
排水器具	1
固定金具セット	1
底板	1
取扱説明書	1
施工説明書	1

※止水栓は別途手配してください

### 4.埋込手洗器の取り付け（キャビネットのない場合）

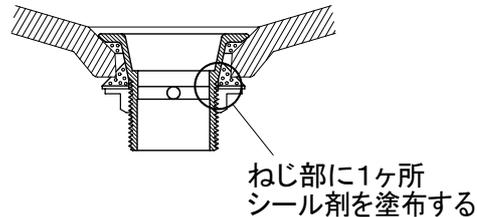
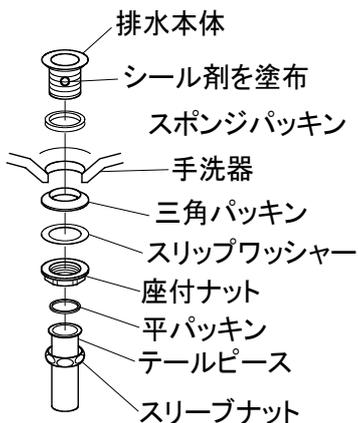
#### 1.水栓金具の確認

- ・手洗器に水栓金具がしっかりと固定されていることを確認してください。

#### 2.排水器具の取り付け

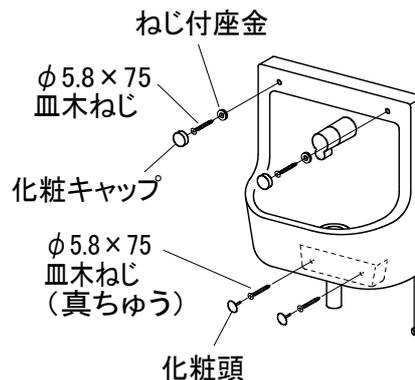
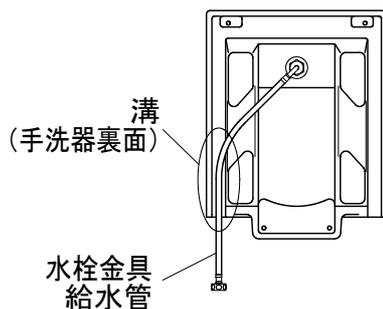
- ・手洗器に排水器具を取り付けます。

※排水本体の三角パッキンがあたるねじ部にシリコン系シーラントを塗布し座付ナットを締め付けてください。



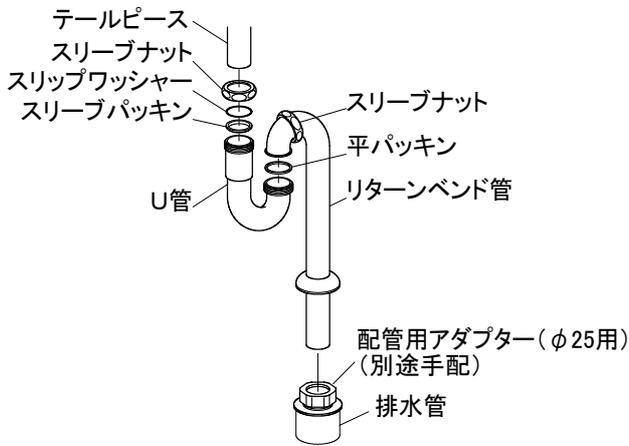
#### 3.手洗器の取り付け

- ・手洗器裏面の溝に水栓金具の給水管（ホース）を通し手洗器を壁の開口部に納め位置決めします。  
※水栓金具の給水管が壁と手洗器に挟まれていないかを確認してください。
- ・手洗器を固定金具で壁に固定します。



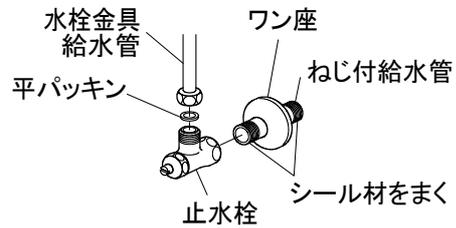
#### 4.排水トラップの取り付け

- ・排水トラップを手洗器と排水管に接続します。
- ※配管用アダプター（トラップ管径:φ25）は、別途用意してください。



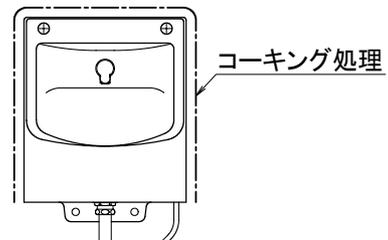
#### 5.止水栓の取り付け

- ・止水栓を取り付け、水栓金具と接続します。
- ※止水栓の取り付けはシールテープ等で確実に止水してください。



#### 6.コーキング処理

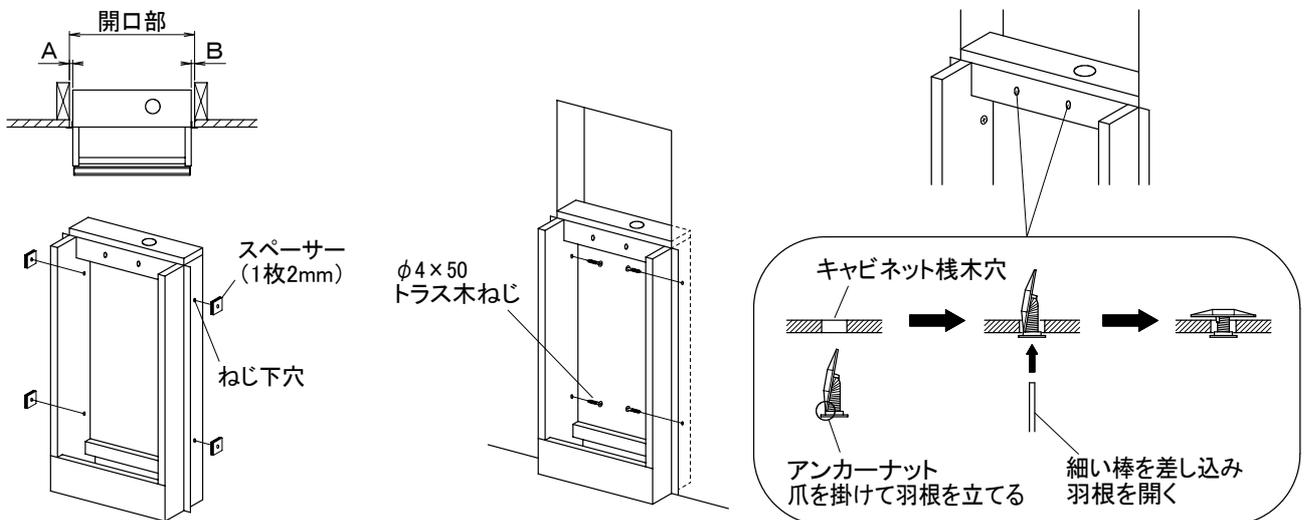
- ・手洗器（陶器周囲）はシリコン系シール剤でコーキング処理することをおすすめします。



## 5.埋込手洗キャビの取り付け

#### 1.キャビネットの取り付け

- ・キャビネットを壁の開口部に仮置きし、開口部とキャビネットのすき間（A・B）を測定します。
- ・A・B寸法に合わせてねじ下穴位置にスペーサー（1枚2mm）を貼り付けます。
- ・スペーサーが剥がれないようにキャビネットを開口部に納め、4本のねじで固定します。
- ※ねじを締め過ぎないようにしてください。キャビネットが変形することがあります。
- ・キャビネット上部の棧木の穴にアンカーナットを取り付けます。

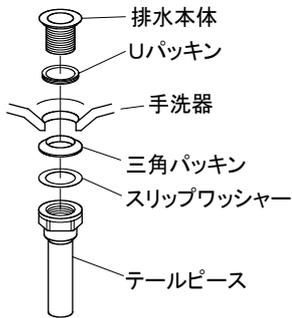


## 2.水栓金具の確認

- ・手洗器に水栓金具がしっかりと固定されていることを確認してください。

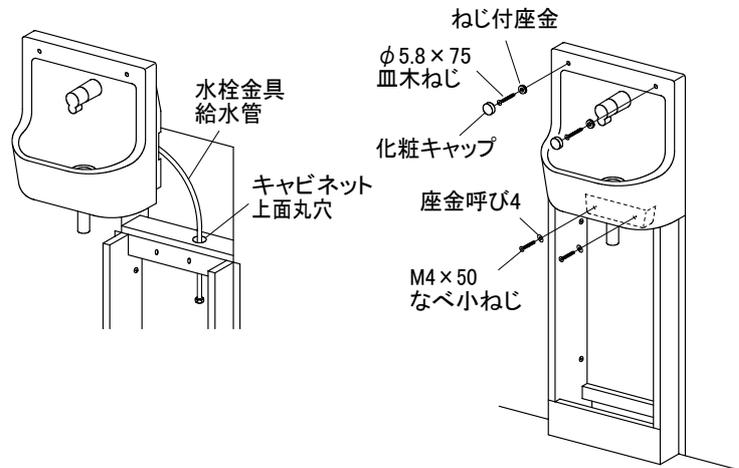
## 3.排水器具の取り付け

- ・手洗器に排水器具を取り付けます。



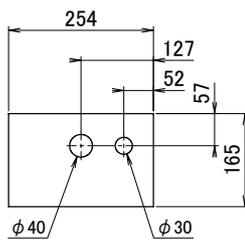
## 4.手洗器の取り付け

- ・キャビネット上面の丸穴に水栓金具の給水管を通し手洗器を壁の開口部に納め位置決めします。  
※水栓金具の給水管が壁と手洗器、キャビネットに挟まれていないかを確認してください。
- ・手洗器を固定金具で壁とキャビネットに固定します。



## 5.底板の穴加工

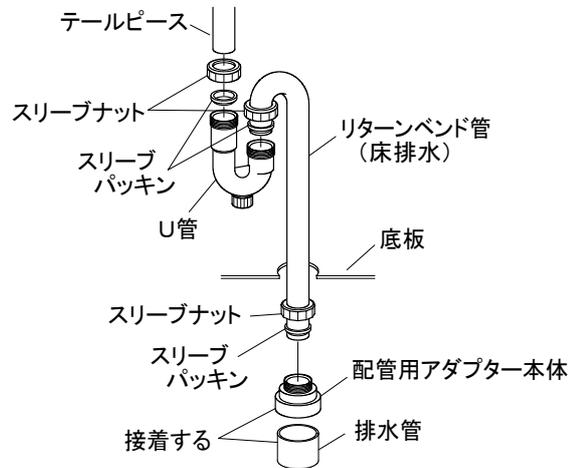
- ・給排水管の位置に合わせ底板に配管用の穴を開けます。



基準底板穴加工

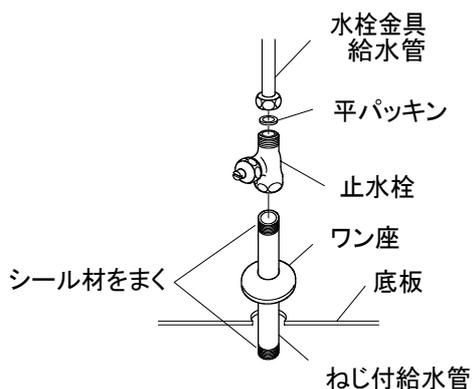
## 6.排水トラップの取り付け

- ・排水トラップを手洗器と排水管に接続します。  
※配管用アダプターは接着固定してください。



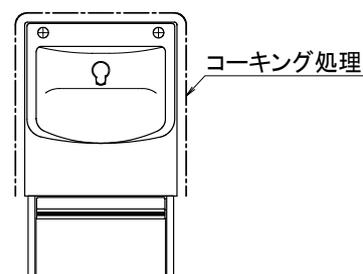
## 7.止水栓の取り付け

- ・止水栓を取り付け、水栓金具と接続します。  
※止水栓の取り付けはシールテープ等で確実に止水してください。  
※止水栓は別売り品です



## 8.コーキング処理

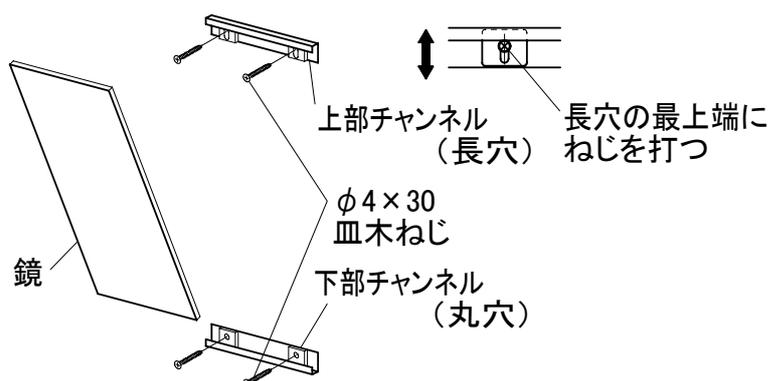
- ・手洗器（陶器周囲）はシリコン系シール剤でコーキング処理することをおすすめします。



## 6.化粧鏡の取り付け（別売り品）

※寸法図の取付位置を参考に、現物合わせで位置決めしてください。

1. 所定位置に下部チャンネル（丸穴側）を木ねじ（ $\phi 4 \times 30$  皿）2本で壁に水平に固定します。
2. 位置決めのため下部チャンネルに鏡をはめ込み、上部チャンネルの位置出しを行います。
3. 一旦、鏡をはずし、位置出しした位置に上部チャンネル（長穴側）を木ねじ（ $\phi 4 \times 30$  皿）2本で壁に水平に固定します。  
※上部チャンネルがスライドさせられるよう長穴の最上部に木ねじを締め付けてください。
4. 鏡裏面のミラーマットの裏紙を剥がし、鏡を壁に貼り付けながら下部チャンネルに鏡をはめ込み、上部チャンネルを下方にスライドさせ鏡を取り付けます。



## 7.取り付け後の確認・調整

### 1.手洗器・キャビネットの固定の確認

- ・手洗器・キャビネットの固定にがたつき、ゆるみがないことを確認します。

### 2.扉の調整

※扉のふぞろいが生じた場合は、扉の調整を行ってください。

#### ・前後調整

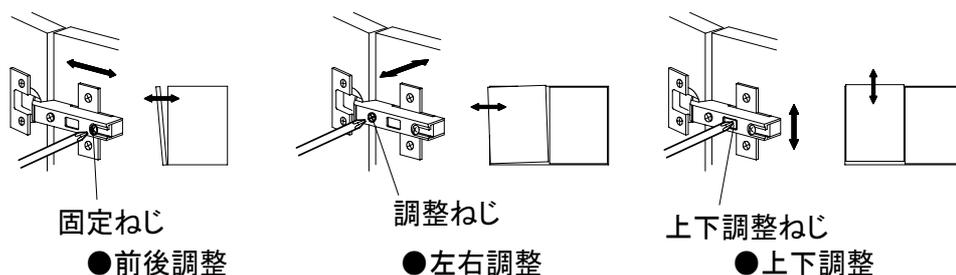
固定ねじをゆるめて扉を前後に動かし調整します。調整後は固定ねじを締め直します。

#### ・左右調整

固定ねじを締めたまま調整ねじを回して調整します。(調整後は固定ねじを増し締めしてください)

#### ・上下調整

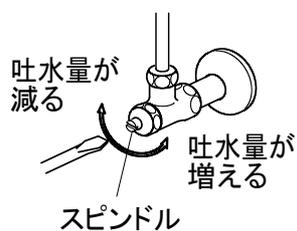
上下の蝶番の上下調整ねじ(四角の窓の奥)をゆるめて扉を上下させ調整し、上下調整ねじを締め直します。



### 3.吐水の確認

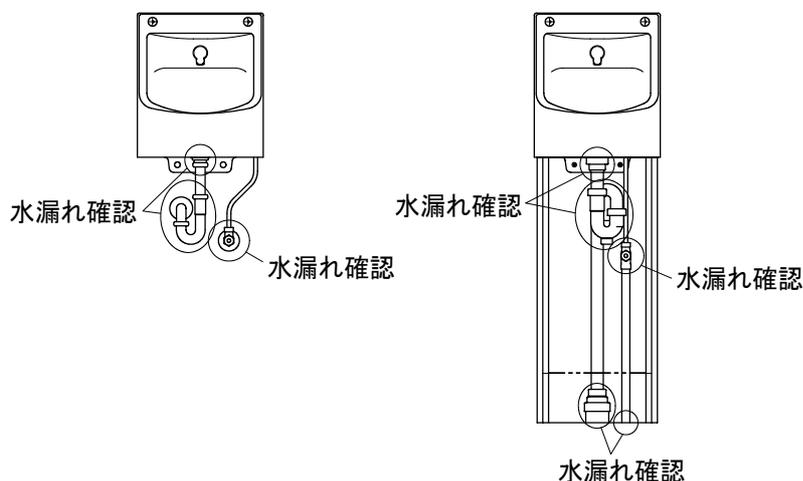
- ・水栓金具から吐水させ、手洗時に水はねのない様に止水栓の開度を調整します。

※吐水量は、最大で毎分4リットルが目安です。



### 4.給水・排水接続部の確認

- ・水栓金具から吐水させ、給水管や排水管の接合部から水漏れがないかを確認します。



## ジャニス工業株式会社

本社〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町 2 丁目 88 番地 TEL(0569)35-3151